

外国人労働者の労働災害をなくそう!!

群馬労働局管内における外国人労働者の休業4日以上の労働災害は、年々増加しています。

背景には、外国人労働者の増加がありますが、外国人労働者は一般的に日本の労働慣行や日本語を習熟していません。

母国語なども活用して、作業手順や安全のためのルールを教育し、外国人労働者の理解を深めましょう。

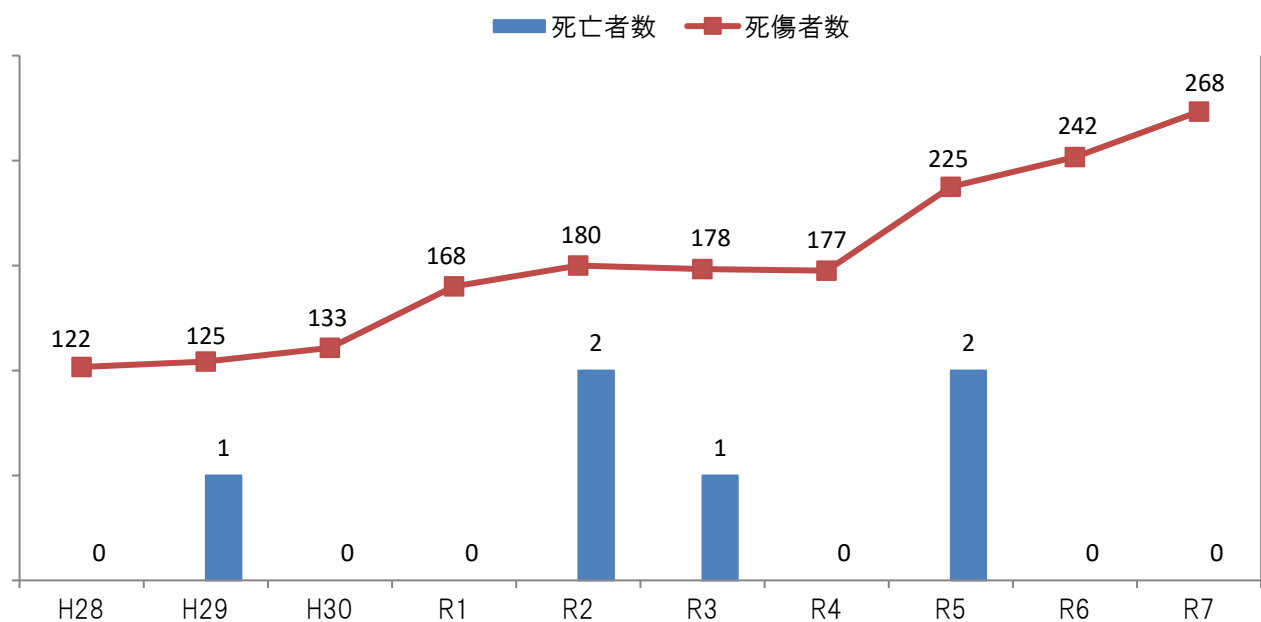


図-1 外国人労働者の災害発生年別推移

業種別では、**製造業**で最も多く発生しています（図2）。
事故の型別では、**はさまれ、巻き込まれ**が最も多くなっています（図3）。

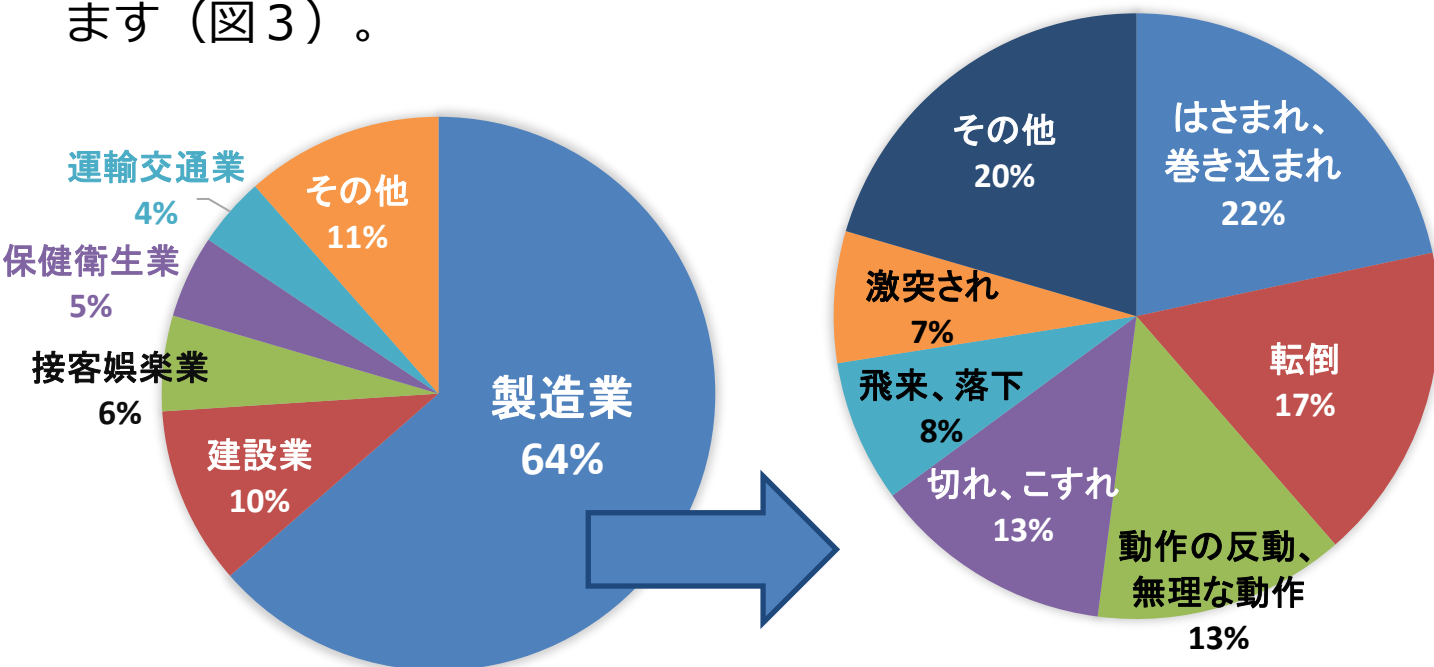


図-2 外国人労働者の業種別労働災害発生状況（令和7年）

図-3 製造業における外国人労働者の事故の型別労働災害発生状況（令和7年）

資料は全て労働者死傷病報告

安全な作業行動で労働災害を防止しましょう

事業主の皆様へ

- ・安全衛生教育を実施しましょう
- ・安全衛生管理体制を整備しましょう
- ・健康診断を実施しましょう



厚生労働省HPに外国人労働者の安全衛生管理について掲載しています

○安全衛生教育（母国語による教育が有効です）

- ・雇入れ時教育を行いましょ
- ・安全衛生教育マニュアルを作成しましょ
- ・外国人労働者向け安全衛生視聴覚教材を活用しましょ



厚生労働省HP「職場のあんぜんサイト」で外国語動画教材が掲載されています

○作業管理

- ・機械の点検や調整、清掃は必ず機械を停止させてから行いましょ
- ・電動工具やボール盤などの回転する機械を使用するときは手袋は着用しないようにしましょ
- ・立入禁止場所・安全通路などは、明確に表示しましょ

○カインドコミュニケーション（やさしい日本語）

- ・はっきり、最後まで、短く指示を伝えましょ
- ・ゼスチャーや実物を提示して説明し、オノマトペは使わないようにしましょ
- ・イラストやピクトグラム、標識を活用しましょ

群馬労働局管内の外国人労働者災害事例

年齢 国籍	災害のあらまし	事故の型	起因物別
40歳代 スリランカ	ボール盤で鉄材に穴を開ける作業を行っていたところ、右手の手袋が回転部に引っ掛かり、負傷した（休業2か月）。	はさまれ、 巻き込まれ	ボール盤
30歳代 フィリピン	プレスブレーキの上刃を交換する際、誤ってペダルを踏み、負傷した（休業1か月）。	はさまれ、 巻き込まれ	プレス 機械
40歳代 ペルー	自分の足のサイズより大きい作業靴を履いていたため、脱げてしまい、バランスを崩して転倒し、負傷した（休業2か月）。	転倒	なし

群馬労働局
労働基準部 健康安全課

〒371-8567 群馬県前橋市大手町2-3-1

Tel 027-896-4736

<https://jsite.mhlw.go.jp/gunma-roudoukyoku/>

(R8.9)